文京通信

ふ　み　の　み　や　こ

文部科学省認可通信教育

放送大学東京文京学習センター
機関誌　No.12

2021年7月発行

目　次

- 放送大学での学修を円滑に進めていく方法　２～４頁
- 東京文京学習センター客員教員による学習相談　５頁
- 客員教員からのメッセージ　６頁
  国立国際医療研究センター病院長　杉山　温人
- オンライン行事の報告～Ｚｏｏｍでの繋がり～　７頁
- 行事報告（２０２１年２月～２０２１年７月）　８頁
- 行事予定（２０２１年８月～２０２２年１月）　８頁

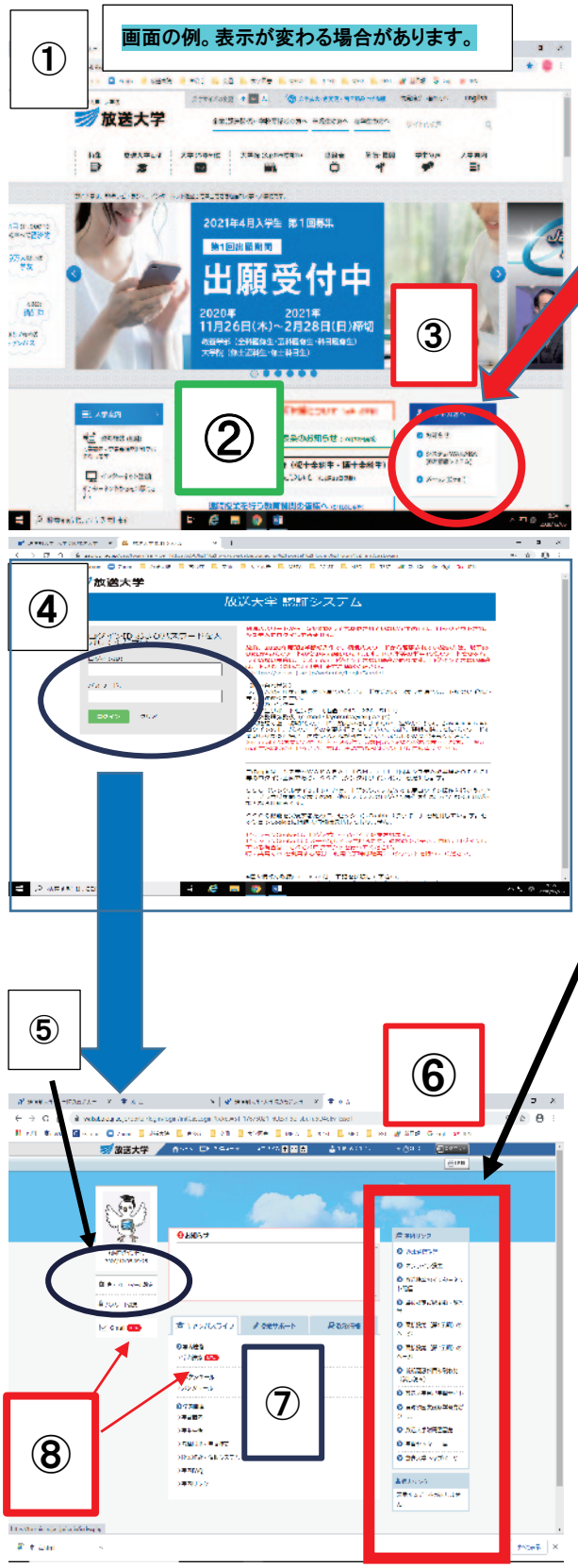
【今回の文京通信について】

ようやくワクチン接種が始まりましたが、新型ウイルス感染症の脅威はまだ続いています。そこで、2021 年度最初の『文京通信』はオンラインで学修を進める方法を中心に編集しました。電話や Zoom でご利用いただける学習相談のご案内や、これまで当センターで開催したオンラインでの催しについてもお伝えします。特に、日頃インターネットをお使いでない方々に読んでいただきたいと思っています。また、新たに当センターに客員教員としてお迎えした杉山先生からのメッセージも掲載しました。最前線で新型ウイルス感染症と戦っている先生ならではの非常に興味深い内容です。ぜひお読みください。（林　徹・所長）

【放送大学での学修を円滑に進めていく方法】

放送大学の様々なシステムや資料を活用して、より効果的に学修を進めていくための参考例をご案内いたします。2021 年度第 1 学期の単位認定試験の受験方法にも役立つ例です。

POINT1 放送大学HPおよびシステムWAKABAを活用



① 放送大学公式ホームページを開く。

② 単位認定試験など重要なお知らせが掲載されるのは、中央のエリアです。

③ 右側列の[在学生の方へ]に進む。
システム WAKABA(教務情報システム)または キャンパスメール を選択する。

④ 本人認証画面に移るので、入学許可書に記載の ログイン ID と初期 PassWord を入力してログインボタンをクリックする。

⑤ 認証が完了すると、左上に[放送大学の鳩のシンボルマーク]のメニュー頁に移る。初期 PassWord は必ず新しく変更設定する。

⑥ 右側の学内リンクメニューを利用する。

例えば【Web 通信指導】の利用や 24 時間利用可能な【放送授業のインターネット配信】での学修が可能です。
また【オンライン授業】の受講。
英語の基礎確認やリメディアル科目の学修ができる【自己学習サイト】があります。
さらに【単位認定試験・解答】メニューでは過去 2 学期分の過去問検索(公表科目のみ)が可能です。【面接授業】の頁ではシラバスなどの情報検索も可能。

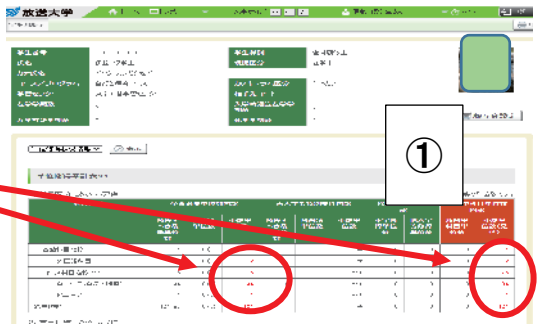
⑦ 中央の[キャンパスライフ][授業サポート][教務情報]のタブを選択すると、様々なメニューが利用可能。特に、[教務情報]⇒(学生カルテ)⇒(単位修得状況情報)では、修得状況に応じて卒業までに必要な残りの単位数などを一覧表で随時確認することが可能。

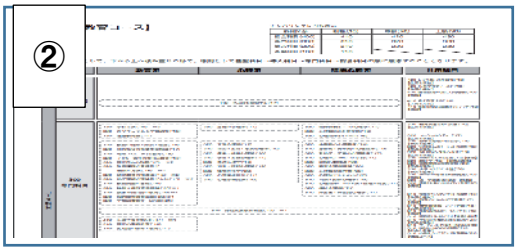
⑧ 大学からの連絡は、[キャンパスメール]で行います。[学内連絡]も確認して下さい。

POINT2　履修計画の立て方 と 単位認定試験 閲覧方法

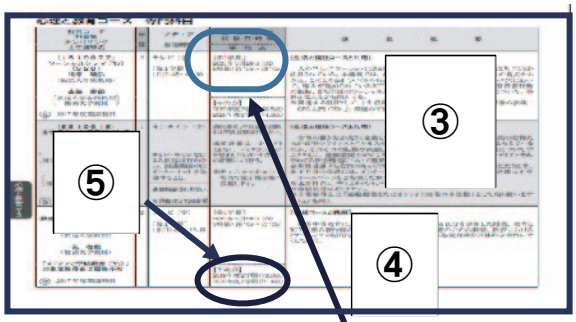
履修計画を立てるステップの参考例です。単位認定試験の過去問も閲覧してみましょう。
次の①から⑥のようなステップで確認して、履修科目を選んでいる方が多いようです。

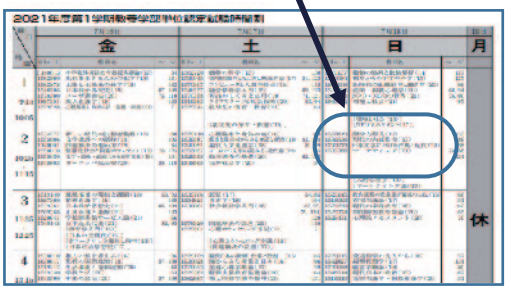
① システムWAKABAの教務情報から進む。
　単位修得状況表の確認（不足単位は赤文字）
② 授業科目案内のコース別科目一覧
さらに資格やエキスパートコース必要科目を確認
③ 授業科目案内のシラバス内容の熟読
④ 単位認定試験日の日程の確認(1枠1科目)
⑤ 単位認定試験の平均点などの確認
⑥ 単位認定試験の過去問の検索





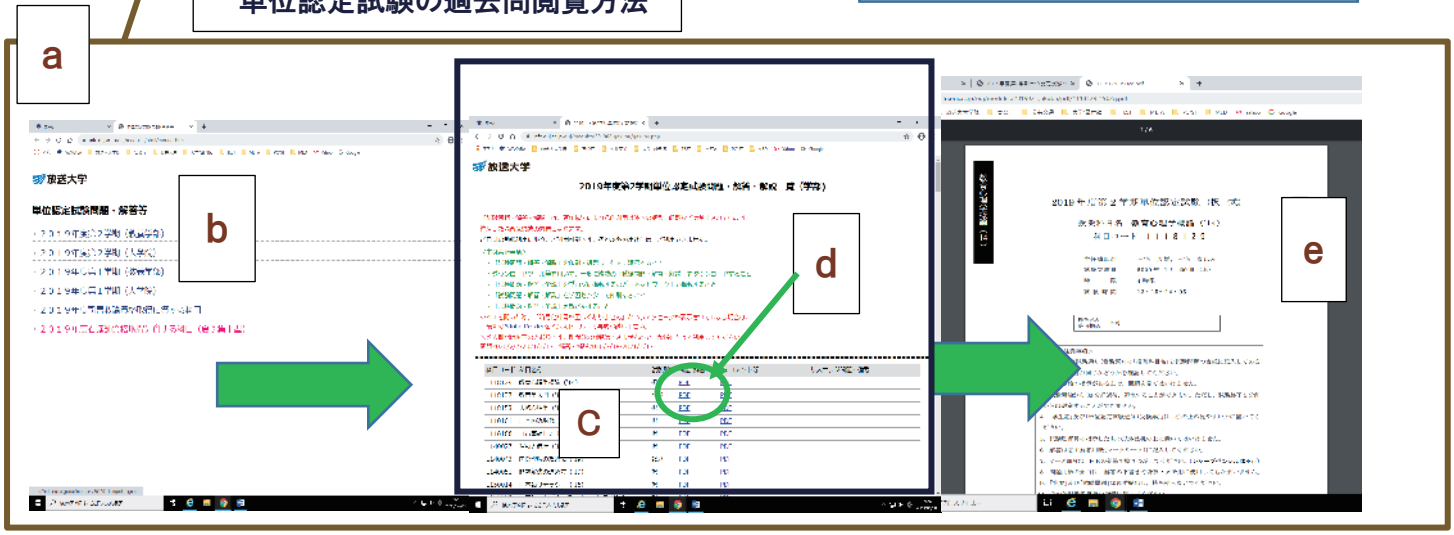
20 年度に準じて行われる予定の２１年１学期の単位認定試験の閲覧方法は、この方法に似ています。（別途、大学本部より郵送する受験方法のお知らせを確認して下さい。）





（ａ）左頁掲載の、システムＷＡＫＡＢＡ学内リンクより「過去の単位認定試験問題・解答等」に入る
（ｂ）大学か大学院かの選択・年度の選択する
（ｃ）科目一覧から必要科目を選択する
（ｄ）「ＰＤＦ」をクリックする
（ｅ）試験問題を確認する

単位認定試験の過去問閲覧方法



閲覧にあたっては、ＰＣのブラウザをChromeで使用するとスムーズです。

POINT3　Zoom 方式での面接授業の受講

テレビ・ラジオと同じ内容の【放送授業のインターネット配信】、履修申請した学生のみ利用可能なオンデマンド型の【オンライン授業】、実際の面接授業を、PC 画面を通じて同時刻で配信する【Zoom 形式での面接授業】、これらは配信方式と授業形式が異なります。

【Zoom 方式での 面接授業・ガイダンス・講演会の受信方法について】

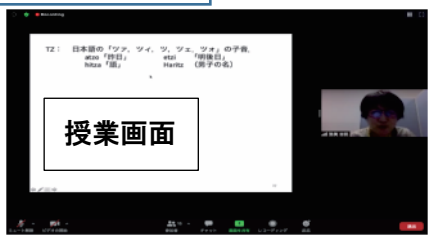
①まず Zoom 公式ページから無料のプログラムをダウンロードする。

②面接授業受講予定者にキャンパスメールでお知らせが送信される。

③時間になったらお知らせ記載の URL をクリックすると接続する。

④試験やレポート提出をインターネット利用で行う場合もある。

⑤事前に接続方法や簡単な操作方法に慣れておく。(不安な場合は接続テストがあれば参加してみる。)



【受講生の方からのアンケート感想】—部抜粋

Zoom は初めてでとても不安でしたが…

初めてでも参加できました。特に難しい操作は求められません。カーソルを移動してクリックするような操作です。１週間前ごろに、参加する「授業の URL」と「操作方法の手引き」のお知らせが届きました。通常の授業では、当日もらう配布プリントも、開講２日くらい前には配布資料 URL が送信され、閲覧することができました。スマートフォンで参加した方もいましたが、課題レポートの提出は PC のほうが便利なようですね。

(全科履修生　人間と文化コース 50 代)

授業の板書は……

板書される部分が、資料に掲載されていたので、時間が省けた分、質問時間を多めにとっていただきとてもうれしかった。スクリーンでは見づらい資料も PC 画面に出て細部が見られるし、貴重な動画も流され面白かった。(選科履修生　60 代)

授業形式がいろいろある…

講義形式だけだと確かに眠くなります…。今回参加した授業では、グループに分かれてのディスカッションや、資料共有による質問・意見交換もできてとても参考になりました。私は直接質問しづらいタイプなので、質問シートも用意していただきありがたかったです。(全科履修生　心理と教育コース　30 代)

東京文京学習センター客員教員による学習相談

予約受付中

	相談テーマ	相談分野	相談時間
林　徹 学習センター所長 〔言語学〕	放送大学での学習全般、文献の探し方、論文の読み方、レポート・論文の書き方、講義・発表の聞き方、発表の仕方、インタビューやアンケートによる調査・データ集計の仕方、外国語の学び方、卒業研究について、大学院への進学について、など	言語と社会、言語教育、音声学、世界の言語（特に、日本語、英語、トルコ語、ドイツ語、中国語）、中東・中央アジアの社会、初歩的な統計分析、など	基本的にいつでも
永原　恵三 〔音楽学・声楽〕	放送大学での学習全般、文献の探し方、論文の読み方、論文・レポートの書き方、講義・発表の聴き方、発表の仕方、フィールドワークの考え方、主要ヨーロッパ言語の学び方、卒業研究について、大学院への進学について	音楽学（西洋音楽史、日本音楽史、音楽の考え方、音楽と人間の関わり、民族音楽学など。なお音楽心理学は分野外です）、音楽教育、声楽や発声法の基礎、芸術学、芸術史、キリスト教（カトリック）音楽、民俗芸能	毎月／ 第 2、第 4 水曜日 13:00～14:00
河村　哲也 〔情報科学〕	放送大学での学習全般、講義・発表の聞き方、発表の仕方、理系のレポート・論文の書き方、卒業研究について、大学院への進学について	物理（古典物理）、流体力学に関連する工学分野、情報科学（主として数値シミュレーション関連）	毎週／ 木曜日 10:00～10:30 15:30～16:00
森　義仁 〔化学〕	放送大学での学習全般	自然科学全般	毎週／ 木曜日 13:00～14:00
梅谷　博之 〔言語学〕	放送大学での学習全般、学習に対する心がけ、文献の探し方、アイデアや文献の整理方法、レポート・論文の書き方、インタビュー調査の実施方法	言語学、言語調査	毎週／ 金曜日 13:00～14:00
小林　雅之 〔教育社会学〕	放送大学での学習全般、大学院進学などの進路	大学問題、専門学校問題、奨学金問題、各国の高等教育	毎月／ 第 2 金曜日 10:30～11:30
星　薫 〔心理学〕	学習全般（特に心理学）について、認定心理士について、大学院について、卒研、修論のテーマや研究の進め方についてなど	現在私が担当している放送大学の科目（「発達科学の先人たち」「危機の心理学」「成人発達心理学」）をご覧になると、私の守備範囲が大体、お分かりになるのではと思います。	毎週／ 土曜日 14:00～15:00
馬場　智理 〔哲学・倫理学〕	放送大学での学習全般（学習計画の立て方、自主学習の方法、図書館の利用の仕方、文献の検索方法、レポート・論文の書き方、卒業研究の方法、大学院への進学についてなど）	哲学、倫理学、宗教学に関する領域	毎週／ 土曜日 15:00～18:00
細谷　浩史 〔原生生物学、細胞生物学〕	放送大学での学習全般、進学・学習方法など、放送大学在籍中に何を身につけるか、何を習得するかなど、について。	私の専門が生物学なので、生物学、および生物学に関連する話題であれば何でも。	毎週／ 日曜日 13:00～15:00

【実施方法】

事前に予約した時間に電話または Zoom で行います。1 回の相談は３０分以内でお願いします。それより長くなるような場合は事前にご相談ください。ちょっとした疑問でもかまいません。積極的にご利用ください。

【申し込み方法】　**電話：03-5395-8688　メール：bunkyo_soumu@ouj.ac.jp**

電話またはメールで、できるだけ事前に予約してください。ただし、予約が入っていなければ、相談時間内に直接お電話いただいても、お受けできる場合があります。

客員教員からのメッセージ

国立国際医療研究センター病院長　杉山 温人

放送大学の皆さん、私は 2021 年度から放送大学の教員に加わった国立国際医療研究センター病院長の杉山です。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は日本国内では 2020 年 1 月に初めて報告されました。その後、COVID-19 は日本国中を席巻し、今に至っています。このウイルスはコロナウイルスに属していますが、通常の感冒を引き起こすコロナウイルスとは違い、新種のウイルスです。人類は誰もこのウイルスに対する免疫を持っていなかったため、世界中に蔓延する事態に至りました。このようなパンデミック感染症は 1918 年から 1920 年にかけて発生したスペイン風邪以来です。

現代の医療では感染症は過去の疾患として扱われ、これを専門とする研究者も医師も少なく、資金も乏しい状況にありました。その中でのパンデミックであったため、日本のみならず世界中の医療体制が後手後手に回ってしまいました。特に日本の医療機関は平時の体制にジャストフィットしていたため、このような非常時の備えができていませんでした。日本では病院の数こそ多いものの、どこもギリギリの人員でやり繰りしており、緊急事態に対応できる人員の余裕を持っていなかった事が医療崩壊を招いた真の原因です。言わば、「薄く広く」が裏目に出た訳です。

このウイルスの狡猾な点は、発症する 1～2 日前から感染させる力を持っていることです。自覚症状もないまま他人に感染させる点で、インフルエンザとは違っています。また、エボラや SARS、MARS のように病原性が強ければ、宿主が死亡してしまい、感染が拡がらないのですが、COVID-19 は、そこまで病原性が強くないため、感染者が元気に動き回り周囲に感染を拡げてしまいます。なかなか制御が難しい事がお分かりいただけるでしょう。

この 1 年半の経験で、治療法に関してはかなり進歩してきました。感染初期は抗ウイルス薬（レムデシビル）、後期はウイルスが引き起こした炎症がメインですので、抗炎症薬（ステロイドや免疫を押さえる薬剤）を使用します。肺炎に関しても、挿管して人工呼吸器を装着するだけでなく、マスクを用いた非侵襲的陽圧換気療法（NPPV）、さらに高濃度酸素を使用するネーザルハイフロー療法（HFNC）が有効な事が分かってきました。人工呼吸器を装着すると患者さんの意識をなくすことが通常ですので、寝たきりになります。その点、 NPPV や HFNC では患者さんは意識もあり、自分で動くこともでき、患者さん、医療者双方にとってメリットがあります。治療薬に関しては、新規薬剤の開発にてこずっていますが、特記すべき点はワクチンの開発です。今までのワクチンであれば開発に 10 年はかかるところを、今回はわずか 1 年で開発したのです。開発期間が短いと言う点で安全性に不安を持たれる方も多いと思います。多くの感染者は重症化することもなく治っていくのですから、重症化リスクの高い人から接種を受けるべきでしょう。また、エッセンシャルワーカー（医療者だけでなく、警察、消防等も含めて）にも必須だと思います。その他の人はリスク、ベネフィットを天秤にかけ、個々人が判断して接種を受けて下さい。

「明けない夜はない」です。このコロナ禍においても学びの気持ちを持ち続けて勉学に励んで下さい。

オンライン行事の報告～Zoom での繋がり～

クラス会

2021年2月21日、オンラインクラス会を全体会と分科会（懇親会）の2部制で行いました。全体会では、クラス会支援委員会・委員長の中村さんからクラス会についての紹介をはじめ、客員教員の先生方からの励ましのメッセージが送られました。懇親会は入学動機別に20名程度の6つのグループに分かれ、それぞれのグループ別にクラス会支援委員会の司会のもと、学習についての悩みや疑問を共有し、モチベーションアップに繋げました。

【参加した方の声】

- 思っていた以上に楽しかった。
- 1人で悩みながら履修していたが、色々な方のお話が聞けて安心した。
- まだ、手探りではあるが、Zoom で繋がることの可能性に期待できる。
- 「自主ゼミ」について知ることができた。
- もっと自由にお話や、交流がしたかった。
- 皆の勉強方法が参考になった。

卒業を祝う会

2021年3月20日、オンラインにて卒業を祝う会を行いました。

校歌斉唱や、放送大学学長からのDVDを流し、東京文京学習センターの客員教員の先生方もリアルタイムで祝辞を述べられました。卒業者紹介では、希望があった方のお名前を林所長が読み上げ、実際の学位授与式のような緊張感がオンラインでも伝わりました。

この機会に Zoom に挑戦した方も多く、不慣れな方にもテストセッションで丁寧に指導を行い、参加者用のホットラインも設けました。参加に不安を感じていた方たちも最後まで抜けることなく、学習センターにも多数の感謝の声が寄せられました。

入学者の集い

2021年4月11日、オンラインにて入学者の集いを行いました。

オリエンテーション（学び方ガイダンス）に重点を置き、新入生たちの学びへの不安を少しでも取り除くよう努めました。

（入学者の集いの様子）

東京文京学習センターのホームページのお知らせ『2021年度第1学期入学者の方々へ』に客員教員の祝辞や、学び方ガイダンスの録画をアップしていますので、ぜひご覧ください。

（https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/）

２０２１年２月～２０２１年７月までの行事報告

２月　３日（水）　面接授業終了（学部）
２月　７日（日）　オンライン講演会（松原 隆一郎 先生（放送大学））
２月２０日（土）　オンライン公開講演会（大森 聡一 先生（放送大学））
２月２１日（日）　オンライン クラス会（２０１５～２０２０年度入学）
３月　３日（水）～３月１５日（月）　教員免許講習修了認定試験（自宅受験）
３月１２日（金）　オンライン 客員教員・退任記念講演会（石隈 利紀 先生）
３月１８日（木）　オンライン 客員教員・退任記念講演会（斉藤 明 先生）
３月１９日（金）　オンライン 客員教員・退任記念講演会（金沢 美知子 先生）
３月２０日（土）　オンライン 卒業を祝う会
４月　１日（木）　学生証発行
４月１１日（日）　オンライン入学者の集い
４月１６日（金）　面接授業開始（８月１日まで）
４月２２日（木）　面接授業追加登録受付開始（７月１８日まで）
５月　７日（金）　通信指導提出・Ｗｅｂ（５月２８日まで）
５月１４日（金）　通信指導提出・郵送（５月２８日まで）
５月２８日（金）　通信指導提出期限Ｗｅｂ・郵送
６月２６日（土）　オンライン　卒業研究ガイダンス
７月１３日（火）～２０日（火）　単位認定試験（自宅受験）

２０２１年８月～２０２２年１月までの行事予定

８月１３日（金）～１５日　（日）　夏季臨時閉所
８月２７日（金）～９月９日（木）　教員免許講習修了認定試験（自宅受験）
９月１９日（日）　卒業証書・学位記授与式
１０月　１日（金）　学生証発行
１０月　２日（土）　臨時閉所・大学院入学試験（筆記）
１０月　３日（日）　入学者の集い
１０月１０日（日）　臨時閉所・大学院入学試験（筆記）予備日
１０月１５日（金）　面接授業開始（２月２日まで）
１０月２１日（木）　面接授業追加登録受付開始（１月１６日まで）
１１月　９日（火）　通信指導提出・Ｗｅｂ（１１月３０日まで）
１１月１６日（火）　通信指導提出・郵送（１１月３０日まで）
１１月２１日（日）　クラス会
１１月３０日（火）　通信指導提出期限Ｗｅｂ・郵送
１月１４日（金）～２１日（金）　単位認定試験（自宅受験）

発行者　東京文京学習センター　機関誌「文京通信」編集委員会
〒112-0012　東京都文京区大塚 3-29-1